

栽培・防除日誌

指導員確認	①	②	③
	月 日	月 日	月 日
	印	印	印

◇ 生産者情報 ◇				◇ 圃場情報 ◇	
作物名	品種名	支店	生産者コード	生産者氏名	圃場合計面積
枝豆					a

◇ 作業工程 ◇					
作業名	実施日	内容	作業名	実施日	内容
土壌改良材施肥	月 日		葉面散布	月 日	
元肥施肥	月 日		収穫開始	月 日	
播種	月 日		収穫終了	月 日	
中耕培土①	月 日			月 日	
中耕培土②	月 日			月 日	

◇ 投入資材（農薬を除く） ◇								
施肥日	コード	施肥量	施肥日	コード	施肥量	施肥日	コード	施肥量
月 日		kg	月 日		kg	月 日		kg
月 日		kg	月 日		kg	月 日		kg
月 日		kg	月 日		kg	月 日		kg
月 日		kg	月 日		kg	月 日		kg

◇ 投入資材一覧 ◇							
コード	資材名	コード	資材名	コード	資材名	コード	資材名
01	てんろタンカル(粒)	6	有機入り枝豆専用	11	土っ恋しょ	16	PSダッシュMEネオ
02	過燐酸石灰(粒)	7	野菜追肥専用S646	12	菜種粕	17	トップスコアリン
03	十和田石	8	苦土石灰	13	ペレットケイフン	18	
04	アヅミン	9	BMようりん	14	CDUたまご化成S555	19	
05	畑のカルシウム	10	過リン酸石灰	15		20	

◇ 防除関係 ◇					
防除時期	農薬使用日	農薬コード	希釈倍率	散布量	備考 (農薬一覧に無い農薬を使用する場合は農薬名を記入)
例1	4月20日	11	— 倍	8ml/kg $\frac{\text{ℓ}}{\text{kg}} / 10\text{a}$	記入例 (4/20 クルーザーMAXXを使用)
例2	6月20日	14	1000 倍	200 $\frac{\text{ℓ}}{\text{kg}} / 10\text{a}$	記入例 (6/20 トレボン乳剤1000倍を200ℓ/10a散布)
①	月 日		倍	$\frac{\text{ℓ}}{\text{kg}} / 10\text{a}$	
②	月 日		倍	$\frac{\text{ℓ}}{\text{kg}} / 10\text{a}$	
③	月 日		倍	$\frac{\text{ℓ}}{\text{kg}} / 10\text{a}$	
④	月 日		倍	$\frac{\text{ℓ}}{\text{kg}} / 10\text{a}$	
⑤	月 日		倍	$\frac{\text{ℓ}}{\text{kg}} / 10\text{a}$	
⑥	月 日		倍	$\frac{\text{ℓ}}{\text{kg}} / 10\text{a}$	
⑦	月 日		倍	$\frac{\text{ℓ}}{\text{kg}} / 10\text{a}$	
⑧	月 日		倍	$\frac{\text{ℓ}}{\text{kg}} / 10\text{a}$	
⑨	月 日		倍	$\frac{\text{ℓ}}{\text{kg}} / 10\text{a}$	
⑩	月 日		倍	$\frac{\text{ℓ}}{\text{kg}} / 10\text{a}$	

※ 農薬コードについては裏面の一覧を参照してください。

除草剤一覽

コード	除草剤名	倍率	散布原液量 (10a)	除草剤 使用上注意点	使用時期 (収穫前)	使用回数	成分分類	
01	クリアター乳剤		500~800 ml	マルチ栽培では葉害が生じるおそれがあるため使用しない	播種後 発芽前	1	A	
02	クリアター細粒剤F	-	4~5 kg				B	
03	ラクサー乳剤		400~600 ml				イネ科、広葉雑草 広く効果有り	C
04	ラクサー粒剤	-	4~5 kg					D
05	トレファノサイド乳剤		200~300 ml	播種後発芽前 1回 生育期 畦間土壌散布1回 45日前	45	2	E	
06	トレファノサイド粒剤2.5	-	4~6 kg					
07	ポルトフロアブル		200~300 ml	イネ科雑草に効果が高い 広葉、カヤツリグサ科には効果が期待できない	14	1	F	
08	ナブ乳剤		150~200 ml	イネ科雑草に効果が高い スズメノカタビラ、広葉、 カヤツリグサ科には効果が期待できない	14	1	G	
09	バスタ液剤		300~500 ml	畦間処理 雑草生育期	14	3	H	
10	ラウンドアップマックスロード		200~500 ml	耕起前又は出芽前まで(雑草生育期)		3		

※クリアター並びにラクサーには同一成分が含まれているため、全面土壌散布はどちらか一回のみの使用となります

A:ベンチオカーブ B:ペンディメタリン C:リニユロン D:アラクロール E:トリフルラリン F:キザロホップエチル G:セットキシジム H:グロホシネート

殺菌剤・殺虫剤一覽

コード	殺虫・殺菌剤 薬剤名	倍率	最大 散布量 (10a)	対象病害名												使用時期 (収穫前)	使用回数	成分分類	
				茎 疫 病	黒 根 腐 病	ベ ト 病	タ ネ バ エ	ネ キ リ ム シ 類	フ タ ス ジ ヒ メ ハ ム シ	ダイ ズ サ ヤ タ マ ハ エ	マ メ シ ン ク イ ガ	カ メ ム シ 類	ハ ス モ ン ヨ ト ウ	ア ブ ラ ム シ 類	ハ ダ ニ 類				
11	クルーザーMAXX	種子1kg当り	8ml	●	●		●	●	●					●			塗抹 処理	1	ウ エ オ
12	カルホス粉剤	-	4~6 kg				●	●									播種時	1	ア
13	スミチオン乳剤	1,000	300 l							●	●	●					21	4	
14	トレボン乳剤	1,000	300 l						●	●	●	●	●				14	2	イ
15	トレボン粉剤DL	-	3~4 kg						●	●	●	●							
16	アディオ乳剤	3,000	300 l											●			14	3	
17	アグロリン乳剤	2,000	300 l						●		●	●					7	3	
18	アルバリン 又は スタークル 顆粒水溶剤	2,000~3,000	300 l							●							7	2	カ
19	アルバリン 又は スタークル粉剤DL	-	3 kg							●									
20	プレバソフロアブル5	4,000	300 l								●		●				3	3	
21	ダントツ水溶剤	2,000~4,000	300 l						●				●		●		3	3	
22	ランマンフロアブル	1,000~2,000	300 l	●		●											3	3	
23	ライメイフロアブル	2,000	300 l	●		●											3	3	
24	フェスティバルC水和剤	600	300 l	●		●											前日	3	
25	ダニトロンフロアブル	2,000	300 l													●	7	1	
26	コロマイト乳剤	1,500	300 l													●	前日	2	

ア:イソキサチオン(5回以内、播種時の処理1回、定植時1回、土壌表面散布1回(粒剤の土壌表面株元処理は2回以内) イ:エトフェンブロックス(2回以内)
ウ:チアメトキサム(3回以内、塗抹処理は1回) エ:メタラキシル及びメタラキシルM(1回) オ:フルジオキシニル(4回以内、塗抹処理1回、播種後3回以内)
カ:ジノテフラン(2回以内)

※農業を使用する際は、必ずラベルを確認し、使用方法、希釈倍率を守って使用して下さい。

※枝豆は品種、同一栽培体系毎に記入し、各品種の収穫終了時には下記まで提出してください。